

港区区政会議 防災・防犯部会

【令和2年度振り返り
と令和3年度の取り組み】

安全・安心・快適なまちづくり 4つの戦略

安全・安心

- 防災対策の強化
- 防犯対策の強化

快適なまちづくり

- 歩行や移動の安全性の確保
- 生活環境の向上と改善

安全・安心・快適なまちづくり 4つの戦略

安全・安心防災

- 防災対策の強化
- 防犯対策の強化

快適なまちづくり

- 歩行や移動の安全性の確保
- 生活環境の向上と改善

戦略その1 防災対策の強化

4

【めざす状態】

自助・共助・公助の役割分担のもと、大規模災害時の防災対策が進んでいる

【令和3年度の目標(アウトカム)】

○「災害時に地域で助け合うことができると思う」と答えた区民の割合を70%以上とする

〈状況〉 H29 47.0% ⇒ H30 49.0% ⇒ R1 52.2% ⇒ R2 56.7%

○「自分の避難場所を決めている」と回答した区民の割合を80%以上とする

〈状況〉 H29 68.1% ⇒ H30 67.1% ⇒ R1 69.8% ⇒ R2 73.0%

○津波来襲時想定避難人口を上回る避難場所の確保を、地域間連携による避難計画を含めて、全地域で達成する

〈状況〉 H29 H30 8地域で昼夜間共に達成 ⇒ R1 R2地域間連携により全地域で達成

(参考)港区津波避難施設確保状況[受入人数/避難者数] 昼間:203.8%、夜間:225.8%

戦略その1 防災対策の強化

5

具体的取組

- ①地域防災の活動支援
- ②防災リーダーの育成
- ③津波避難ビルの確保
- ④福祉避難所の設置運営支援
- ⑤防災広報・啓発
- ⑥津波による浸水区域外における災害時避難所等の確保

戦略その1 防災対策の強化 具体的取組

①地域防災の活動支援

- ・避難所開設訓練を実施した地域（0地域）
- ・防災学習会を実施した地域（0地域）
- ・今後、防災訓練（避難所開設訓練）及び防災学習会を実施する予定の地域（調整中）



避難所開設訓練



防災学習会

【令和3年度の目標】

地域の自主防災組織が主体的に防災訓練（避難所開設訓練）及び防災学習会を実施した地域の数： 全地域（11地域）



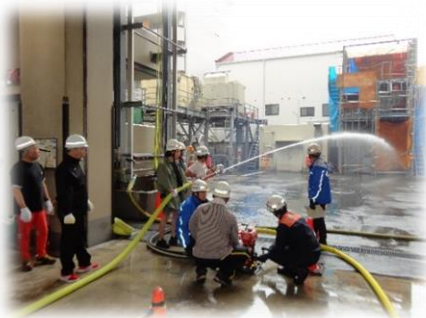
戦略その1 防災対策の強化 具体的取組

②防災リーダーの育成



- ・新人地域防災リーダー研修会(調整中)
- ・中学校における防災学習会(調整中)
- ・大阪市総合防災訓練実動訓練[舞洲](2地域[11月])

新人地域防災
リーダー研修会



ジュニア防災
リーダー
養成講習



大阪市総合
防災訓練
実動訓練
[舞洲]



【令和3年度の目標】

防災学習を受けた中学生のうち「災害時の役割等を理解した」と答えた生徒の割合： 90%以上

戦略その1 防災対策の強化 具体的取組

③津波避難ビルの確保

津波避難ビルの指定について働きかけ実施中
(参考:区内の津波避難ビル 108箇所 R3.7.31現在)



【令和3年度の目標】

新たに指定した津波避難ビルの数: 1箇所

戦略その1 防災対策の強化 具体的取組

④福祉避難所の設置運営支援



福祉避難所の設置運営訓練等の実施に向けて調整中

避難行動要支援者の
福祉避難所の
受入訓練



【令和3年度の目標】

福祉避難所の設置・運営訓練等を実施した数： 1施設

戦略その1 防災対策の強化 具体的取組

⑤防災広報・啓発

- ・「広報みなと」7月号で防災特集号を発行
(保存版防災マップ)



(防災マップ、台風・大雨に備える、地震に備える、コロナ禍の避難ってどうなん?)

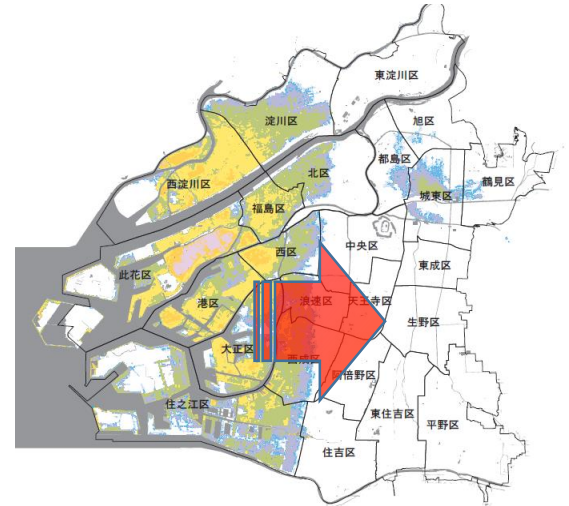
【令和3年度の目標】

「災害の備えとして港区の広報紙やホームページが参考になった」と答えた区民の割合： 60%以上

戦略その1 防災対策の強化 具体的取組

⑥津波による浸水区域外における災害時避難所等の確保

大阪市立大学との官学連携WGおよび市内24区と、津波浸水により区外へ避難が必要となる西部8区（西淀川区、此花区、港区、大正区、淀川区、福島区、西区、西成区）の津波対策として、受入区となる16区（中部9区、東部7区）で避難生活を送るための災害時避難所等の確保に取り組む。



【令和3年度の目標】

- ・令和2年度に作成した2次避難計画（案）に基づくデジタル化検証（歩行シミュレーション）および西部8区による図上訓練の実施
- ・2次避難におけるデータ解析・課題抽出
- ・上記により「2次避難計画」を作成

安全・安心・快適なまちづくり 4つの戦略

安全・安心

- 防災対策の強化
- 防犯対策の強化

快適なまちづくり

- 歩行や移動の安全性の確保
- 生活環境の向上と改善

戦略その2 防犯対策の強化

【めざす状態】

区内の街頭犯罪や子どもが被害者となる事案の件数が減っている。

【令和3年度の目標(アウトカム)】

○区内の街頭犯罪発生件数が282件(前年)以下

〈状況〉 H29 584件 ⇒ H30 432件 ⇒ R1 450件 ⇒ R2 282件

戦略その2 防犯対策の強化

具体的取組

① 地域防犯・安全対策



戦略その2 防犯対策の強化 具体的取組

① 地域防犯・安全対策

- ・警察と連携して、ホームページ等で区内の犯罪情報や防犯意識を高めるための情報を発信
(ホームページ、ツイッター、区役所1階行政モニターで情報発信を実施)
- ・子ども見守り隊活動の実施校下:11校下
- ・街頭防犯カメラの新設:3台
- ・地域安全センターとの連携強化:12箇所

【令和3年度の目標】

区民モニターアンケートにおいて、「街頭犯罪に対する備えを日ごろから行っている」と回答した割合: 62.8%(前年度)以上

安全・安心・快適なまちづくり 4つの戦略

安全・安心

- 防災対策の強化
- 防犯対策の強化

快適なまちづくり

- 歩行や移動の安全性の確保
- 生活環境の向上と改善

【めざす状態】

- ・弁天町駅前交差点において通行の改善が図られている。

【令和3年度の目標(アウトカム)】

○車いす利用者の国道43号の横断による年間交通事故0件を継続

〈状況〉 H29 0件 ⇒ H30 0件 ⇒ R1 0件⇒ R2 0件

戦略その3 歩行や移動の安全性の確保 18

具体的取組

①弁天町駅周辺のバリアフリーに向けた取組

戦略その3 歩行や移動の安全性の確保 具体的取組

①弁天町駅周辺のバリアフリーに向けた取組

車いす横断支援の8月までの実績:0回

交通バリアフリー弁天町地区連絡調整会議を開催に向け、関係先と調整中。(令和2年度:令和3年1月21日に開催)

【令和3年度の目標】

「交通バリアフリー弁天町地区連絡調整会議」の開催(1回)

安全・安心・快適なまちづくり 4つの戦略

安全・安心

- 防災対策の強化
- 防犯対策の強化

快適なまちづくり

- 歩行や移動の安全性の確保
- 生活環境の向上と改善

戦略その4 生活環境の向上と改善

【めざす状態】

- ・まちの美化や生活環境の向上など、よりよい生活環境づくりが進んでいる。

【令和3年度の目標(アウトカム)】

区民モニターアンケートにおいて、「生活環境がよくなった」と回答した割合：52.1%(前年度)以上

〈状況〉 H29 33.8% ⇒ H30 38.1% ⇒ R1 42.6% ⇒ R2 52.1%

戦略その4 生活環境の向上と改善

具体的取組

① 特定空家対策



戦略その4 生活環境の向上と改善 具体的取組

① 特定空家対策

通報のあった特定空家の現地調査・所有者調査・情報提供・助言等
を実施中（新規7件 7月末現在）

【令和3年度の目標】

区民からの通報・相談のあった空家の調査を実施し、空家の状態に応じて、所有者等に適切な指導を実施

- ・区民モニターアンケートにおいて、周辺の特定空家等の建物に対して不安などを感じていると回答した割合：11.1%（前年度）以下
- ・特定空家等の解体や補修等による是正件数：5件以上（4件 7月末現在）

- 「港区 区政会議 防災・防犯部会に関する
- アンケート」に ご協力をお願いします。
- 区政会議(全体会議: 月 日開催)終了後にもアンケートを行いますのでご協力をお願いします。
- このアンケートは、24区で統一的に実施します。